**別添資料 ２‑２　ADL： Barthel Index**

Barthel Indexは食事、車いすからベッドへの移乗、整容、トイレ動作、入浴、歩行、階段昇降、更衣、排便コントロール、排尿コントロールの10項目から構成されるADLの評価指標である。高齢者を対象としたBarthel Indexの検者間信頼性[[1]](#footnote-1)は報告されており、自己記入法においても信頼性は保たれている。各項目「自立」、「部分介助」、「全介助」の３段階で評価し、100点満点としている。

|  |  |  |
| --- | --- | --- |
| 項目 | 点数 | 判定基準 |
| 食事 | 10点 | 自立、手の届くところに食べ物を置けば、トイレあるいはテーブルから1人で摂食可能、必要なら介助器具をつけることができ、適切な時間食事が終わる |
| 5点 | 食べ物を切る等、介助が必要 |
| 0点 | 全介助 |
| 移乗 | 15点 | 自立、車椅子で安全にベッドに近づき、ブレーキをかけ、フットレストを上げてベッドに移り、臥位になる。再び起きて車椅子を適切な位置に置いて、腰掛ける動作がすべて自立 |
| 10点 | どの階段かで、部分介助あるいは監視が必要 |
| 5点 | 座ることはできるが、移動は全介助 |
| 0点 | 全介助 |
| 整容 | 5点 | 自立（洗面、歯磨き、整髪、ひげそり） |
| 0点 | 全介助 |
| トイレ動作 | 10点 | 自立、衣服の操作、後始末を含む。ポータブル便器を用いているときは、その洗浄までできる |
| 5点 | 部分介助、体を支えたり、トイレットペーパーを用いることに介助 |
| 0点 | 全介助 |
| 入浴 | 5点 | 自立（浴槽につかる、シャワーを使う） |
| 0点 | 全介助 |
| 歩行 | 15点 | 自立、45m以上平地歩行可、補装具の使用はかまわないが、車椅子、歩行器は不可 |
| 10点 | 介助や監視が必要であれば、45m平地歩行可 |
| 5点 | 歩行不能の場合、車椅子をうまく操作し、少なくとも45mは移動できる |
| 0点 | 全介助 |
| 階段昇降 | 10点 | 自立、手すり、杖などの使用はかまわない |
| 5点 | 介助または監視を要する |
| 0点 | 全介助 |
| 着替え | 10点 | 自立、靴、ファスナー、装具の着脱を含む |
| 5点 | 部分介助を要するが、少なくとも半分以上の部分は自分でできる。適切な時間内にできる |
| 0点 | 全介助 |
| 排便コントロール | 10点 | 失禁なし、浣腸、座薬の取り扱いも可能 |
| 5点 | 時に失禁あり、浣腸、座薬の取り扱いに介助を要する |
| 0点 | 全介助 |
| 排尿コントロール | 10点 | 失禁なし |
| 5点 | 時に失禁あり、収尿器の取り扱いに介助を要する場合も含む |
| 0点 | 全介助 |

1. 複数の検者が検査・測定を行ったときに値がどれくらい一致するかを表す指標 [↑](#footnote-ref-1)